



地域連携の部屋

このコーナーでは、徳島大学病院が徳島県や他の医療機関の皆さま等と協力し、患者さんへのよりよい医療の提供を目指してすすめている、様々な取り組みについて取り上げます。

Vo.27

地域連携病院② 「虹の橋病院」

今回は、平成29年4月に開院した徳島市中島田町にある虹の橋病院を紹介します。

■ クリニックから病院へ

虹の橋病院は、平成29年4月にクリニックから病院へと名称を変更して開院しました。内科や外科、あわせて12の診療科と人間ドック健診センターがあり、地域のかかりつけ医として住民に親しまれてきました。病院として開院したことにもない、地域連携室を新たに設置し、他の病院からの患者さんの転院受け入れを強化しました。これからは徳島大学病院との連携をさらに強め、急性期の専門治療後の患者さんや術後の患者さんなどの受け入れ体制を整えていく予定です。



← 真新しく明るい雰囲気の建物と院内



■ 日常生活を取り戻す回復期リハビリテーション

4月の病院開院と同時に、新たに回復期リハ

ビリテーションを開始しました。抗がん剤治療後や手術後の急性期は過ぎたものの、まだ自立した生活を送るには早い段階の患者さんが入院し、元の日常に近い生活を取り戻すためのリハビリテーションを行っています。食事を安全に行うための摂食嚥下リハビリテーションの需要が高いのではないかと考えています。また、施設に隣接する介護施設や、石井町にも新たにオープンした石井虹の橋クリニックとも連携し、リハビリ後の患者さんの幅広いご要望にお応えしています。入院期間を過ぎた患者さんでも、自宅での生活を送ることが難しい場合など、関連福祉施設に入居を希望されることがあります。施設は多様な面で、費用的な面やどの程度のケアが必要なのかといったニーズに対応しています。施設には職員が24時間常駐しており、看護師による巡回も行われています。ケアを必要とする方も安心して過ごしていただけます。



↑リハビリテーションチームの皆様

「地域医療連携」について

徳島大学病院患者支援センターでは、大学病院と地域の医療機関との円滑な橋渡しを目指して、大学病院での高度先進医療から、患者さんがお住まいの地域の診療機関と連携し、在宅療養へと継続できるようにサポートしています。

問い合わせは

医療法人高川会
虹の橋病院
徳島県徳島市中島田町
3丁目60-1
tel.088-633-0800

■ 説明は
(中央)竹内尚(たけうち ひさし)
理事長・院長、(左)新田賢代子
(にった かよこ)事務長、(右)
森岡史晶(もりおか ふみあき)
ソーシャルワーカー

